

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 8年 3月 17日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京都市南区久世殿城町124		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 相楽鉄工所 代表取締役 相楽充弘 電話 075-933-8222				
主たる業種	製缶板金業	細分類番号	2 4 4 6			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和7年4月 ~ 令和10年3月					
基本方針	会社全体の省エネ意識の醸成を行い、環境負荷低減に取り組みます。					
計画を推進するための体制	代表取締役が主導となり、本計画の管理と削減目標の進捗を社内全体に共有する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R6) 年度	第1年度 (R7) 年度	第2年度 (R8) 年度	第3年度 (R9) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	28.8 トン	27.6 トン	27.6 トン	27.6 トン	-4.2 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量					
	評価の対象となる排出の量	28.8 トン	27.6 トン	27.6 トン	27.6 トン	-4.2 パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-4.2 %	-4.2 %	-4.2 %	
目標の根拠	目標削減率4.0%以上を目指し、環境保全及び持続可能な社会の実現に貢献します。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	照明、設備の省エネ化、生産工程の見直し等を行い電力削減に取り組む。				
	2年目	照明、設備の省エネ化、生産工程の見直し等を行い電力削減に取り組む。				
	3年目	照明、設備の省エネ化、生産工程の見直し等を行い電力削減に取り組む。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	事務所及び工場の照明のLED化、未使用設備の停止を行い、使用電力量の削減に取り組んでいます。					
特記事項	過去3年度分のエネルギー使用量の把握が難しいため、直近期(令和6年度)を基準年度とします。					

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。